

ふれあいひろば

松川町社会福祉協議会 Tel 0265-36-3778 編集・発行 ボランティア連絡会 編集部

*ボランティアだよりは皆様からご協力いただいた共同募金配分金で発行しています。

できる人が できるときに できることを 心と心をつなぐボランティア

3月26日(水) ボランティア連絡会の年に1度の集まりである総会(代表者会)が開かれ新しい年度が始まりました。

ボランティア連絡会としての取り組みは、手話が少しでも身近なものになる事とボランティアや住民の皆さんとの交流と情報交換を目的に、今年3回目となる手話を通じた交流会「手話べりしましょう」を秋に開催したいと考えています。

それぞれのボランティアの皆さんは、長年に亘り少しづつ仲間を増やしながら活動を続けています。そんな中に新しいグループの皆さんの活動も日々進められている事は大変嬉しい事です。

——人を大事に、自分を大事に——今年も元気に活動を続けていきましょう。

ボランティア連絡会 会長 北原 紀子

※お昼は食料がある限り無償提供致します

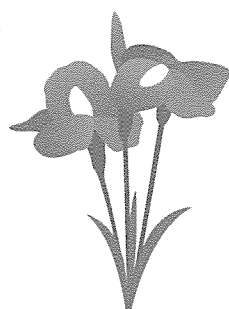
月金曜日 フリースクール
火水木曜日 開放日
平日9時～17時(変動あり)
定休日 土、日祝祭日(変動あり)
(080-3493)
(-7190)
下澤綾子



※気軽にお問い合わせください

見守りスタッフ
お料理スタッフ
傾聴スタッフ
お留守番スタッフ
フリースクールのスタッフ

さりげない 共生社会を
目指す ハナブサハウス松川です
福祉だからではなく
自然と人が集まり
自然と輪が広がり
自然と物が循環し
自然と困り事が解決する
…… 気が付いたら福祉。



ボランティアスタッフ募集中
ハナブサハウス松川

ハナブサハウス松川 餃子パーティー開催

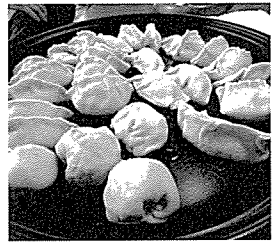
ハナブサハウス松川では、月に1回程度食を通じたイベントを開催しております。通常、毎日食料がある限り地域食堂のような気楽に一緒に、作り食べられる居場所づくりを運営しています。もちろん無料ですが、なるべく食料の持ち込みをお願いしております。

そして3月は“餃子を作りたい”とハナブサハウス松川に通う高校生の申し出を沢山の方にお手伝いいただきました。しかも、皮から作る！との意気込み。

全員で野菜を刻み、生地をこね、包み、美味しくいただきました。

モチモチとしたジューシーな餃子を笑いながら、食べる幸せを実感した日でした。当日は……様々な方が集まりました。

- ・定年退職し大勢で集まる場所は苦手だが出掛けるところを探している方
- ・不登校になり友達と遊ぶ場所を探している小学生親子
- ・異年令交流の場所を探して高令者の元気づくりをしたい方
- ・ご高令のお友達と少しでも外に出掛けたい方
- ・障がいがあっても無くても同じ事ができる場所



共食はコミュニケーションをはかる大切な手段として考えております。

子どもから大人まで集まる場所ハナブサハウス松川だからこそ出来る仕組み作り。



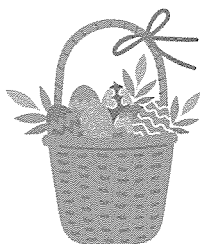
『ハナブサハウス松川』

NPO法人はなぶさ学園 担当 下澤綾子



ホーイ元氣？

“春らんまん”



温暖化がすすむ中、徐々に厳しい寒さが続いた今冬であった。暖かな日差しを待ちわびていた樹々の芽も膨らみこの号が届く頃には、春まっ盛りとなつていようか。

新年度、新学期、新入学、新入社員新しい年を迎えた正月には、初のつく文字が目についたが、この季節には、新の字が輝いて見える。

ピカピカの一年生と言う表現が使われるようになって久しい。いつの時代も新しい生命が成長し、豊かな未来を目ざして伸びゆく姿は、清々しく爽快である。

気持ちも新たに春を迎えた皆さん、新しい環境に早く慣れて、持てる力を発揮して、活躍されんことを切に願うものである。



北島正隆